

<p>特定非営利活動法人 会員誌</p> <p>ふれあいサポート館アトリエ</p> <p>E-mail fureainpo@gmail.com</p> <p>ホームページ http://www.fureai-support.jp/</p> 	 <p>2・3月号</p> <p>令和8年1月28日</p>	<p>■ 法人事務所・アトリエ</p> <p>〒976-0042 相馬市中村字北町1-8</p> <ul style="list-style-type: none"> ● デイサービス友遊(北町) ● デイサービス友遊(南飯剣) ● 中央児童センター(ボニー) ● 飯盛小放課後児童クラブ(ひまわり) ● 日立木小放課後児童クラブ(めだか) ● 磐部小放課後児童クラブ(げんき) ● 八幡小放課後児童クラブ(なのはな) ● 相馬こどものみんなの家 <p>TEL 0244(36)5420 FAX 0244(32)0965 TEL 0244(26)5424 TEL 0244(36)3582 TEL 0244(35)2008 TEL 0244(37)8870 TEL 0244(35)3400 TEL 0244(32)1787 TEL 0244(26)9011 TEL 0244(35)4700</p>
---	---	--

令和7年度も、保護者の皆様はじめ多くの方々のご支援をいただき、前年度にも増して有意義な活動ができました。

保護者の皆さまには、数値では表せない私共の活動を温かく見守り、大きな成果を生み出せる環境をいただき
心より感謝申し上げます。

今年度のかいがそうけいきょうしつの活動は、創立より60周年という節目の年を迎えました。

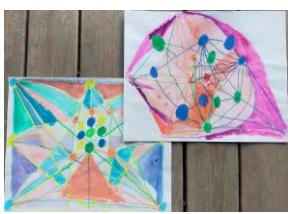
また、100回という記念すべき展覧会にむけ、いつに変わらず元気な子ども達に励まされ、準備中です。

一年間のしめくくり総仕上げの時期、まだ寒さが続き体調を崩しやすい時期ですが

暖かい春が来るのを イキイキ キラキラ いい笑顔 で迎えられますよう・・・願います。



未就学児 はぐちょうさん



1・2年生 もようのえ



3~5年生 仏画



卒業生 自画像制作



陶芸教室

12・1月のかいがそうけいきょうしつでは

未就学児：はすいけのハクチョウさん

北町アトリエ下の蓮池には、毎年白鳥が飛来しています。今年も11月初め飛来しました。人の気配に岸辺によってきます。北町アトリエのお友達は、白鳥さんの気持ちになって絵の仕上げ。

小学生1・2年：話を聞いて・もようのえ

話を聞く力は何をするにしても大切な事。集中力を養いながら、一枚の絵を根気よく仕上げていく。言われた事をよく聞く。大事な所を聞き取りイメージする。深い学びのあったカリキュラムでした。

小学生3~5年：仏画・水墨画

みんなを幸せに導いてくれますように・・・いろいろな仏像彫刻の写真を見つめて模写をしました。墨に好きな絵の具を一色ませ、水加減で微妙な色の変化を見つけ、水墨画風に彩色しました。

小学6年・中学3年：卒業制作・自画像

毎年恒例のカリキュラム。卒業生の自画像制作。今までの学校生活を振り返り、真っ白なキャンバスにむかって自分を見つめ直し、中学、高校生活に入ってほしいという願いを込め倉本先生特別指導。

全体：陶芸教室・お守りの鈴作り

三学期の勉強始めは、信楽白粘土でお守りの鈴を作りました。中の鈴の玉はディの皆さんのが丸めてくれました。心を込めて想い想いの形を作り仕上げました。みんなを守ってくれるお守りの鈴です。

2・3月の事務連絡&活動予定

<2月のご請求>・月会費のみ

<3月のご請求>・月会費に加えて個人使用分絵具代

◎ おたのしみかい

各教室の最終日に行います。



◎ 第100回 修了制作展 こどものえてんらんかい

並びに サトウマサノリ「絵本原画展」

倉本信之作品展「まなざし」

*日程 3月27日~29日 (修了式 3月29日)

*会場 相馬市民会館 ※詳細は後日別紙でご案内

●代替勉強日のお知らせ

何らかの理由で、お休みした方の代替勉強日を行います。

出席する場合は、前日までに必ずご連絡ください。

● 日時：2月28日（土） PM3時～PM4時半

● 場所：北町アトリエ

一年間を振り返つて

未就学児コース「できることが増えたよ！」

絵画教室も残りあと数回となりました。後半は、年齢に応じ、より充実した活動ができるよう、年長組と年少・年中組の2グループに分かれ授業を行いました。

- ・制作活動において、特に自分の得意なことや興味があることは、時間が足りないというくらい集中できるようになりました。
- ・おやつ当番を元気に進んでやってくれるようになりました。
- ・自分ができることをお友達に教えることができるようになりました。
- ・「できない～手伝って」と言っていたのが「自分でやる」という言葉に変化しました。

と、それぞれが成長！

3月には子ども達が選んだお気に入りの1枚のえが展示されます。子ども達の気持ちがいっぱい詰まっています。お子さまが描いている様子を想像しながら、楽しんでご覧ください！

（水野友美子）

最近の子ども達の行動「聞く力を伸ばすには」

最近子ども達の行動で気になることの一つに話を聞きけない子ども達が増えてきたことです。

人の話を聞く力は、家庭だけでなく学校の授業をはじめとした全ての集団生活において基礎となる大切な能力です。脳の発達においては、4、5歳以降に聞く力が育ってくるといわれています。

根気よく話しかけ、話を聞けたときには「聞いてくれて嬉しかった」と、感謝や具体的にほめることで信頼関係が生まれてきます。話しを聞いて楽しかった経験、自分の話を聞いてもらって楽しかった経験、この2つの経験を増やすことで、話を聞く力は伸びてきます。

今年度も、アトリエはじめ、放課後児童クラブ、ディサービスや保育園、小学校の陶芸教室で、作品を作るのに一番大切なことは、「話を聞く事です。」と、約束をして始めました。「話を聞ける」の先にあるものを一度考えてみてはいかがでしょうか。（倉本まり子）

「鑑賞」を通しての成長

「みんなの作品を見て

思ったことを発表してみましょう。」

一年を通して、何度もかけてきたこの言葉に、今では絵の前に集まっただけで、子どもたちの手が、ぱっと花が咲くように挙がるようになりました。床に並べられた友だちの絵を見て、「ねぎ坊主の根っこがはみ出しています」「花の色がきれい」と、素直な言葉が自然にあふれます。

ここ数年、活動の終わりには、その日に制作した全員の作品を鑑賞する時間を大切にしてきました。友だちの作品をじっくり見て、自分なりに感じ、自分の言葉で伝えます。

発表を強制したり、意見を否定したりすることはありません。



安心して話せる空気の中で、子どもたちは少しずつ自分の思いを語り、友だちと共に考えることが育ってきたと感じます。

私の担当する4年生以上のコースには、約20名が、さまざまな学校から集まっています。中には市外からほとんど休まずに元気に通ってくる子もいます。年度のはじめは緊張した表情で周りを見ていた子も、今では笑顔で話の輪に入り、楽しそうにおやつを食べたり、学校の話で盛り上がったりしています。

先日、これまでほとんど発表しなかった子が、手を挙げて穏やかな声で感じたことを話してくれました。これまでの積み重ねが、確かな自信につながっていることを感じ、とても嬉しくなりました。



子どもたちはそれぞれのペースで、「観る力」「感じる心」「伝える勇気」を育んでいます。この一年の経験が、これから成長につながっていくことを願っています。（遠藤裕子）

アトリエの思い出イロイロ・・・

絵を描いたこと、お友達と遊んだこと、田植えや芋掘りや味噌づくりをしたこと、ミルキーとの触れ合い等々、イロイロあったけどおやつのイロイロ美味しかったなあ・・・